

第 42 回高知県がん対策推進協議会 議事概要

1. 日時 令和 7 年 2 月 17 日（月） 19 : 00～20 : 20
2. 場所 県庁 第二応接室
3. 出席 委員 19 名中、16 名が出席
4. 議事
 - （1）第 4 期高知県がん対策推進計画の進捗状況について
 - 1）県の取組状況報告
 - 2）各委員から取組状況報告
 - （2）第 4 期高知県がん対策推進計画の中間評価の進め方について
 - （3）令和 7 年度高知県患者満足度等調査項目について
 - （4）高知県がんポータルサイトへのがん治療成績等の掲載について
 - （5）令和 7 年度における新たな取り組みについて（予定）

議事について、県から説明し、意見交換を行った。（主な意見は下記のとおり）

議事については、すべて了承された。

※意見交換概要

- （1）第 4 期高知県がん対策推進計画の進捗状況について
意見交換等 特になし
- （2）第 4 期高知県がん対策推進計画の中間評価の進め方について
意見交換等 特になし
- （3）令和 7 年度高知県患者満足度等調査項目について
委員から、調査項目を国と合わせるか本県独自のものとするか方針を決めないといけないとの意見や、高額療養費制度に関する項目を追加してはどうかとの意見、緩和ケアや治療と仕事の両立支援に関する項目について追加質問を検討してもらいたいとの意見があり、事務局から、調査項目は国調査に合わせていく方針だが、本県の実態を把握するための独自項目については、他県の状況を調査したうえで追加するか検討したい、との回答があった。
- （4）高知県がんポータルサイトへのがん治療成績等の掲載について
委員から、10 例以下の症例は患者が特定されるため取り扱いルールの確認が必要との意見があった。
⇒国立がん研究センターがん情報サービスでは、少数例のがんの情報提供について、診療実績が 1 件以上 10 件未満の場合は、1～3 件、4～6 件、7～9 件と公表しており、10 件以上は実数で公表としているため、本県も同様の対応とする。
また、病院によって重症度や患者の年齢が異なるなどの背景を十分理解しないまま、数字だけ見た県民による誤った病院評価に繋がらないか心配との意見があり、事務局から、データの利用の仕方やデータの読み方の解説をしっかりと付けて、データに対する県民の情報リテラシー向上に繋がる対策を考える、との回答があった。
- （5）令和 7 年度における新たな取り組みについて（予定）
委員から、子どもからのメッセージ事業について、子どもに伝わるキャッチーな言葉を使うなど、授業の中で工夫してはどうかとの意見があった。

（以上）